

座間市の子ども・子育てに関する調査

Questionnaire for Children and Parenting Support

【ご協力をお願い】

日頃より市政にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、本市では、より一層の子育て支援施策の充実に向けて、次年度(2019年度)に「第2期座間市子ども・子育て支援事業計画」を策定します。(計画期間:2020年度~2024年度)

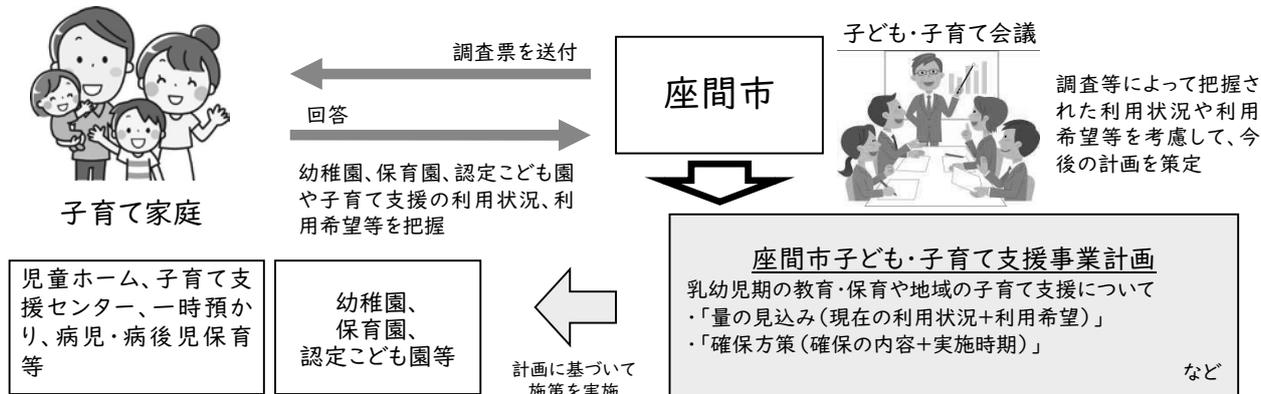
この計画は、乳幼児期における教育や保育、子育て家庭への支援、放課後児童対策のほか、親子が健やかに育つための支援、児童虐待対策、防犯対策を含め、今後5年間の子どもや子育てに関わる市の取り組みなどの方向性や施策を定めていくものです。

計画の策定にあたり、子育て中の皆様の子育ての状況やニーズなどをよりの確に把握するため、「座間市の子ども・子育てに関する調査」を実施します。この調査は、本市にお住まいの未就学児を養育する保護者の方にご協力をお願いするものです。

調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

2018年12月

座間市長 遠藤 三紀夫



【記入にあたって】

- 封筒の宛名の方と保護者の方について、保護者の方が記入してください。
- 記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れ **12月28日(金)までに** 返送願います。(返送の際は、のり等で封をしてください。)
- ご回答いただいた調査内容は、市や国・県の子ども・子育て支援施策の検討に利用させていただくものであり、回答者個人を特定したり、他の目的に利用したりすることはありません。

【お問い合わせ】

ざまし こどもみらいぶ こどもせいさくか
座間市 子ども未来部 子ども政策課

Zama City Office Child Policy Division

電話:046(252)8025 FAX:046(255)5080

【用語の説明】

用語	概要
幼稚園	学校教育法に定める、満3歳～5歳児に対して学校教育を行う施設です。
保育園	児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設です。
認定こども園	幼稚園と保育園の機能を併せ持つ施設です。
小規模保育施設	3歳未満の子どもを預かる定員19人以下の市の認可を受けた小規模な保育施設です。
家庭的保育	市が行う研修を修了した保育士や同等以上の知識経験を有する保育者の自宅で、3歳未満の子どもを保育する事業です。
事業所内保育施設	企業や病院などが、主に従業員のために設置している保育施設です。
その他の認可外の保育施設	県、市の認可を受けていない保育施設の総称です。
居宅訪問型保育	家庭的保育を実施する保育者が、保育を必要とする3歳未満の子どもの居宅において保育を行う事業です。【本市では実施していません】
ファミリー・サポート事業	保育園や幼稚園、小学校、児童ホームなどに通う子どもの送迎や預かりなど、子育ての手助けが必要な方をサポートする制度で、育児のサポートを受ける人（利用会員）とサポートする人（協力会員）がそれぞれ会員となり助け合います。 ○対象：乳児（3か月以上）～小学校6年生までの児童の保護者 ○費用：一人目＝30分450円（児童扶養手当証またはひとり親医療証を取得している方の場合＝225円）、二人目以降＝一人目の半額
子育て支援センター	主に0～3歳の子どもと一緒に自由に行けて、安心して遊べる施設です。市内に3か所開設しています。 ○ざまりんのおうち ゆめ【東原2-8-1 サン・ホープ2階】（月～金曜日 プレイルームと赤ちゃんルーム開放は午前10時～午後4時、相談は午前9時～午後4時） ○ざまりんのおうち ひまわり【相模が丘5-29-59 石井ビル1階】（月～金曜日 プレイルームと赤ちゃんコーナー開放は午前10時～午後4時、相談は午前9時～10時と午後4時～午後5時） ○ざまりんのおうち かがやき【入谷5-1691-2 ホシノタニ団地4号棟1階】（月～金曜日 プレイルームと赤ちゃんコーナー開放は午前10時～午後4時、相談は午前9時～午後4時）
病児・病後児保育施設	子どもの病気のかかりはじめから疾病中、又は回復期のため、集団での保育ができないお子さんを、一時的に看護師や保育士が保育する施設です。【市内では病後児保育のみ】 ○場所：広野台保育園 病後児保育センター「すずらん」 ○時間：午前7時30分～午後6時（土曜日・日曜日、祝日、12月29日～1月3日を除く） ○費用：日額 2,000円
児童ホーム	保護者が昼間、家の外で働いていたり、病気にかかっていたりするなどの理由で児童の保育ができないときに、放課後の一定時間、児童の保育をする施設です。 ○時間：月～金曜日午後1時15分～6時30分、土曜日・学校休業期間午前9時～午後6時30分※延長保育（午後6時30分～7時）あり。※学校の長期休業期間は早朝保育（午前7時30分～9時）あり。※いずれも祝・休日を除く。 ○対象：小学1～6年生
放課後子ども教室	放課後に地域住民の協力を得て行う教室です。学習やスポーツなど様々なプログラムを行います。 ○場所：入谷っ子教室（入谷小学校）、ひばりっ子教室（ひばりが丘小学校）、たちの教室（立野台小学校）、ひまわり教室（相武台東小学校）、ひがしっ子教室（東原小学校）
保育コンシェルジュ	未就学児の預け先に関する保護者の相談に応じ、認可保育所のほか、一時預かり事業、幼稚園預かり保育などの保育サービスなどについて情報を提供しています。 ○配置場所：市役所子ども未来部保育課
短期入所生活援助事業（ショートステイ）	保護者の疾病・疲労など、身体上や精神上等の理由のため、子どもの養育が困難となった場合等に、児童養護施設等の施設で、泊まりがけで養育・保護を行う事業です。【本市では実施していません】

宛名の方について、保護者の方がご回答ください。
各問の選択肢から当てはまる番号に○をつけてください。



1. 宛名の方とご家族の状況についてうかがいます

問1 お住まいの小学校区についてお答えください。(○は1つ)

- 1. 座間 2. 栗原 3. 相模野 4. 相武台東
- 5. ひばりが丘 6. 東原 7. 相模が丘 8. 立野台
- 9. 入谷 10. 旭 11. 中原

学校区がわからない場合は、お住まいの町名をご記入ください
お住まいの町名() 例：南栗原1丁目

問2 宛名の方の生年月月をご記入ください。(枠内に数字で記入)

平成 年 月 生まれ

問3 あなたの世帯の人数(生計を共にしている人数。一時的に不在の方を含む)は全員で何人ですか。そのうち、宛名の方を含めてお子さんは何人ですか。(枠内に数字で記入)

世帯の人数 人 子どもの人数 人

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。(○はいくつでも)
※宛名の方からみた関係でお答えください。

- 1. 母親 2. 父親 3. その他()

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶者の有無についてお答えください。(○は1つ)

- 1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問6 宛名の方の子育てを主に行っている方はどなたですか。(○は1つ)
※宛名の方からみた関係でお答えください。

- 1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親
- 4. 主に祖父母 5. その他()

2. 宛名の方の保護者の就労状況についてうかがいます

問10

宛名の方の保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

①母親、②父親それぞれについてお答えください。(○は1つずつ)

※父子家庭の方は父親欄のみ、母子家庭の場合は母親欄のみお答えください。以下の設問についても、父親、母親の欄がある場合は、同様にお答えください。

①、②それぞれに○		就労状況
①母親	②父親	
1	1	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2	2	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3	3	パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4	4	パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5	5	以前は就労していたが、現在は就労していない
6	6	これまで就労したことがない

問10-1

問10で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

以下の(1)、(2)の設問にお答えください。

(1) 1週当たりの就労日数、1日当たりの就労時間(残業時間を含む)を、枠内に数字で記入してください。(例: 時間 分)

日数や時間が一定でない場合は、最も多いパターンで、産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

	1週当たりの就労日数	1日当たりの就労時間
①母親	<input type="text"/> 日	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 分
②父親	<input type="text"/> 日	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 分

(2) 家を出る時刻と帰宅時刻について、枠内に数字で記入してください。(例: 時 分頃)

時間が一定でない場合は、最も多いパターンで、産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

	家を出る時刻	帰宅時刻
①母親	<input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分頃	<input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分頃
②父親	<input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分頃	<input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分頃

問11

問10で「3」又は「4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問12へお進みください。
フルタイムへの転換希望はありますか。（○は1つずつ）

①、②それぞれに○		フルタイムへの転換希望
①母親	②父親	
1	1	フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2	2	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3	3	今のまま（パート・アルバイト等）の就労を続けることを希望
4	4	仕事をやめて子育てや家事に専念したい

問12

問10で「5」又は「6」（就労していない）に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問13（7頁）へお進みください。
就労したいという希望はありますか。（○は1つずつ）

①、②それぞれに○		就労希望
①母親	②父親	
1	1	就労の希望はない（子育てや家事などに専念したい）
2	2	数年先に働きたい
3	3	すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい

問12-1

問12で「2. 数年先に働きたい」に○をつけた方にうかがいます。
何年先の就労を希望しますか。（枠内に数字で記入）

①母親 年先に働きたい ②父親 年先に働きたい

問12-2

問12で「2. 数年先に働きたい」又は「3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」に○をつけた方にうかがいます。
いずれの就労形態を希望しますか。（○は1つずつ。枠内に数字で記入）

①母親

- フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
- パートタイム、アルバイト等（「1.」以外）

→1週当たり 日 1日当たり 時間 分

②父親

- フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
- パートタイム、アルバイト等（「1.」以外）

→1週当たり 日 1日当たり 時間 分



3. 宛名の方の平日の幼稚園、保育園、認定こども園などの利用状況について うかがいます

問13

宛名の方は現在、幼稚園、保育園、認定こども園などを「定期的」に利用していますか。
(○は1つ)

1. 利用している ⇒問13-1へ

2. 利用していない ⇒問13-2へ(8頁)

問13-1

問13で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。
以下の(1)～(4)の間にお答えください。

(1) 宛名の方が、年間を通じて平日に「定期的」に利用している施設や事業をお答えください。
(○はいくつでも)

1. 幼稚園(通常の就園時間のみ利用)
2. 幼稚園 + 預かり保育(通常の就園時間と、さらに時間を延長して、定期的に預かる事業の利用)
3. 保育園(県の認可を受けた公立や私立の保育園)
4. 認定こども園(幼稚園と保育園の機能を併せ持つ施設)
5. 小規模保育施設(3歳未満の子どもを預かる定員19人以下の市の認可を受けた小規模な保育施設)
6. 家庭的保育(保育士などが、その自宅などで子どもを預かる事業)
7. 事業所内保育施設(企業が主に従業員のために子どもを預かる施設)
8. その他の認可外の保育施設
9. ファミリー・サポート事業(会員に登録している地域住民が子どもを預かる事業)
10. その他()

(2) 平日に定期的利用している幼稚園、保育園、認定こども園などをどのくらい利用していますか。

また、希望としてはどのくらい利用したいですか。(1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、枠内に数字で記入。「例: 0 8時~1 8時」)

	1週当たり	1日当たり
①現在	<input type="text"/> 日	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間(<input type="text"/> <input type="text"/> 時台~ <input type="text"/> <input type="text"/> 時台)
②希望	<input type="text"/> 日	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間(<input type="text"/> <input type="text"/> 時台~ <input type="text"/> <input type="text"/> 時台)

(3) 現在、利用している幼稚園、保育園、認定こども園などの場所をお答えください。(○は1つ)

1. 座間市内

2. 他の市区町村

(4) 平日に定期的利用している幼稚園、保育園、認定こども園などを利用している理由をお答えください。
(○はいくつでも)

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育てをしている方が現在就労している
3. 子育てをしている方が就労予定である/求職中である
4. 子育てをしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育てをしている方が病気や障がいがある
6. 子育てをしている方が学生である
7. その他()

問13-2

問13で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。
利用していない理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------------|---------------------------|
| 1. 子どもがまだ小さいため | 2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている |
| 3. 近所の人や父母の友人・知人がみている | 4. 幼稚園、保育園、認定こども園などに空きがない |
| 5. 経済的な理由で利用できない | 6. 延長・夜間等の時間帯の条件が合わない |
| 7. 事業の質や場所など、納得できる事業がない | 8. 利用する必要がない |
| 9. その他() | |

問14

宛名の方が2歳以下の方のみ、うかがいます。

現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名の方が2歳以下のとき、平日に定期的に利用したい(利用を続けたい)事業は何ですか。

※2019年10月から、幼児教育・保育の無償化が開始される予定です。(2歳以下は、住民税非課税世帯のお子さんのみ、無償化の対象です。詳細は9頁参照)

①、②それぞれに○		事業等
①利用したいもの (○はいくつでも)	②最も利用したい もの(○は1つ)	
1	1	保育園(県の認可を受けた公立や私立の保育園)
2	2	認定こども園(幼稚園と保育園の機能を併せ持つ施設)
3	3	小規模保育施設(3歳未満の子どもを預かる定員19人以下の市の認可を受けた小規模な保育施設)
4	4	家庭的保育(保育士などが、その自宅などで子どもを預かる事業)
5	5	事業所内保育施設(企業が主に従業員のために子どもを預かる施設)
6	6	その他の認可外の保育施設
7	7	居宅訪問型保育(ベビーシッターのような保育士などが子どもの家庭で保育する事業)
8	8	ファミリー・サポート事業(会員に登録している地域住民が子どもを預かる事業)
9	9	その他()
10	10	上記のいずれも利用する予定はない(家庭でみる)

問14-1

問14で「1」～「9」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。
以下の(1)、(2)の問にお答えください。

(1) 事業の利用希望開始年齢(既に利用中の方は開始年齢)をお答えください。(○は1つ)

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. 利用は0歳から | 2. 利用は1歳から | 3. 利用は2歳から |
|------------|------------|------------|

(2) 利用したい保育園、認定こども園などの場所をお答えください。(○は1つ)

- | | |
|---------|-----------|
| 1. 座間市内 | 2. 他の市区町村 |
|---------|-----------|

問15

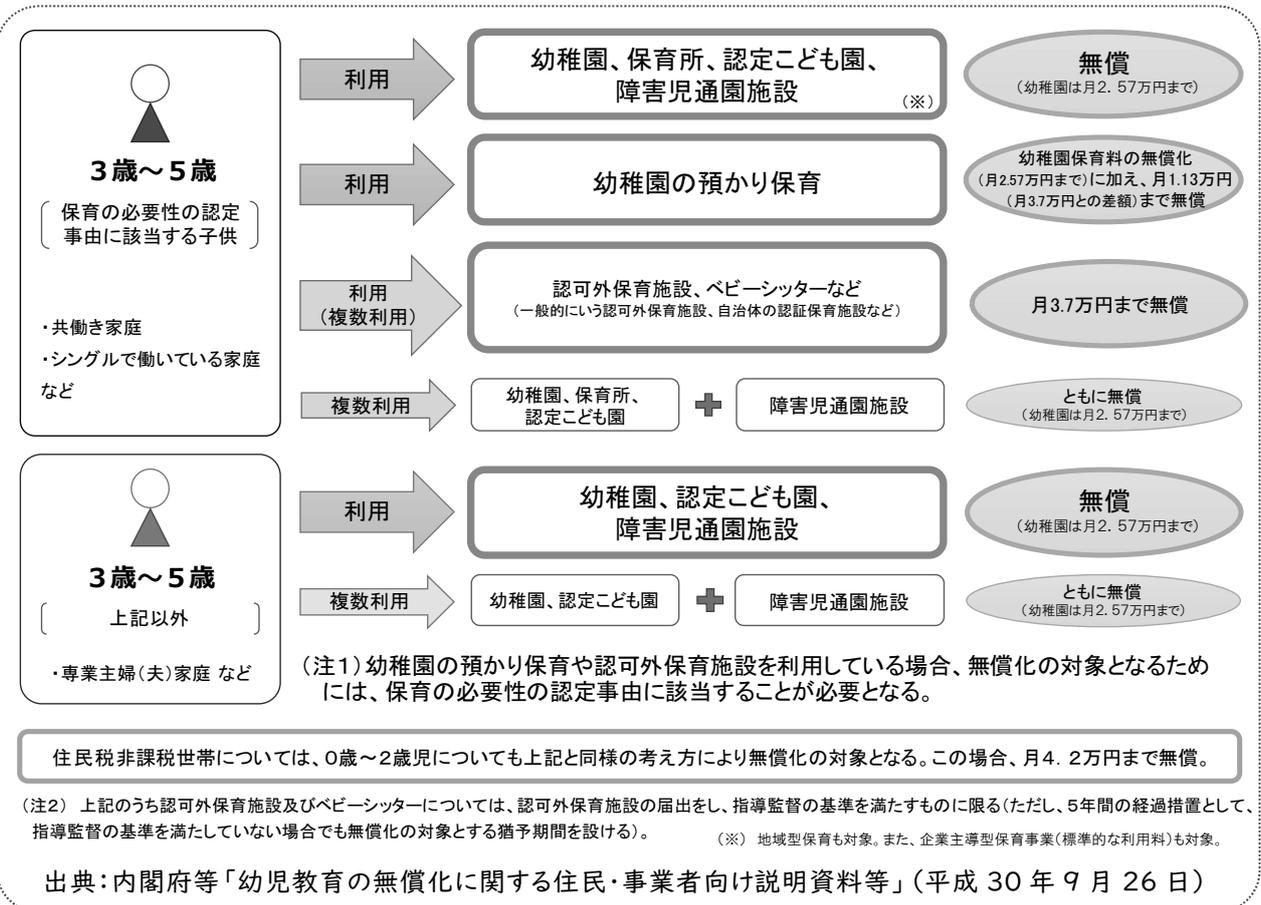
すべての方にうかがいます。

現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名の方が3歳以上のとき、平日に定期的に利用したい(利用を続けたい)事業は何ですか。

※2019年10月から、幼児教育・保育の無償化が開始される予定です。

①、②それぞれに○		事業等
①利用したいもの (○はいくつでも)	②最も利用したい もの(○は1つ)	
1	1	幼稚園(通常の就園時間のみの利用)
2	2	幼稚園 + 預かり保育(通常の就園時間に加えて、さらに時間を延長して、定期的に預かる事業の利用)
3	3	保育園(県の認可を受けた公立や私立の保育園)
4	4	認定こども園(幼稚園と保育園の機能を併せ持つ施設)
5	5	事業所内保育施設(企業が主に従業員のために子どもを預かる施設)
6	6	その他の認可外の保育施設
7	7	ファミリー・サポート事業(会員に登録している地域住民が子どもを預かる事業)
8	8	その他()
9	9	上記のいずれも利用する予定はない(家庭でみる)

【参考 幼児教育・保育の無償化の具体的なイメージ(例)】 2019年10月から開始される予定です。



問15-1

問15で「1」～「8」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。
以下の(1)、(2)の問にお答えください。

(1) 事業の利用希望開始年齢(既に利用中の方は開始年齢)をお答えください。(○は1つ)

1. 利用は3歳未満から 2. 利用は3歳から 3. 利用は4歳から
4. 利用は5歳から

(2) 利用したい幼稚園、保育園、認定こども園などの場所をお答えください。(○は1つ)

1. 座間市内 2. 他の市区町村

問16

宛名の方の平日の幼稚園、保育園、認定こども園などを市内で選ぶ際に、重視する条件や通園手段は何ですか。以下の(1)～(3)の問にお答えください。
市内を希望しない場合は、問17へお進みください。

(1) 立地で重視する条件をお答えください。(○はいくつでも)

1. 駅近く 2. 徒歩圏内 3. 自転車圏内
4. 園バス圏内 5. 通う小学校区域内にある 6. 職場の近く
7. 通勤途中 8. 市内どこでもよい 9. その他()

(2) 園などの方針や内容で重視する条件をお答えください。(○はいくつでも)

1. 利用時間が長い 2. 利用料が適当である
3. 公立である 4. 私立である
5. 行事等が充実している 6. 給食がある
7. 大規模で設備が充実している 8. 少人数できめ細やかに対応してくれる
9. 教育・保育の方針や内容が希望にあう 10. 病気や障がいに対する理解がある
11. 先生や保育士の質が高い 12. その他()

(3) 園などへの主な通園手段をお答えください。(○は1つ)

1. 徒歩 2. 自転車 3. 園バス
4. 公共交通機関 5. 自家用車 6. その他()

問17

現在、育児休業中の方にうかがいます。
必ず利用できる園等があれば、何歳まで育児休業を取得しますか。(○は1つずつ)

①、②それぞれに○		育児休業の取得の意向
①母親	②父親	
1	1	1歳未満
2	2	1歳
3	3	2歳
4	4	3歳以上

4. 宛名の方の地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます

問18

次の事業で知っているものや、利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。市の事業ごとに、①～③のそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

市の事業	① 知っている	② 利用したことがある	③ 今後利用したい
子育て支援センター (主に0～3歳の子どもと一緒に自由に行けて、安心して遊べる施設です。市内に3か所開設しています。)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
保育園の一時預かり (保護者の就労、通学、通院、介護、冠婚葬祭などで子どもの世話が難しいとき、一時的に保育園で子どもを預かります(有料)。)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
乳児家庭全戸訪問事業(こんにちは赤ちゃん訪問) (生後4か月までの乳児のいる全家庭を保健師や助産師などが訪問し、母子の心身の状況や養育環境等の把握を行い、継続支援が必要な家庭を適切にフォローする事業です。)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	
養育支援訪問事業 (子育てに対して不安や孤立感等を抱える家庭や様々な原因で養育支援が必要な家庭に対して、育児・家事の援助を行う事業です。)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	
ファミリー・サポート事業 (幼稚園や保育園、小学校、児童ホームなどへの送迎や預かりなどについて、サポートを受ける人(利用会員)とサポートする人(協力会員)が助け合います。)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
休日保育事業 (保護者の方の就労などにより、日曜・祝日に保育の必要が生じた場合、保育園で子どもを預かります。)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
病児・病後児保育事業 (子どもの病気のかかりはじめから疾病中、又は回復期のため、集団での保育ができないお子さんを、一時的に看護師や保育士が保育する事業です。)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
ネウボラざまりん(子育て世代包括支援センター) (妊産婦及び乳幼児とその保護者に、妊娠・出産・育児に関する相談、情報提供や母子健康手帳発行時に母子保健コーディネーターが出産・子育てに向けた妊娠・出産・子育て支援プランを作成します。)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
保育コンシェルジュ (未就学児の預け先に関する保護者の相談に応じ、認可保育所のほか、一時預かり事業、幼稚園預かり保育などの保育サービスなどについて情報を提供しています。(市役所の保育課に配置))	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ

問19 ここ3か月の間で、子育て支援センターを利用していますか。
次の中から、利用している施設に○をつけてください。(○はいくつでも)
また、おおよその利用回数(頻度)を枠内に数字でご記入ください。

利用している施設(○はいくつでも)	1か月当たり 利用回数 (数字を記入)	
1. ざまりんのおうち ゆめ[東原2-8-1 サン・ホープ2階]		回
2. ざまりんのおうち ひまわり[相模が丘5-29-59 石井ビル1階]		回
3. ざまりんのおうち かがやき[入谷5-1691-2 ホシノタニ団地4号棟1階]		回
4. 上記のいずれも利用していない		

問19-1 問19で「4. 上記のいずれも利用していない」に○をつけた方にうかがいます。
利用していない理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 年齢が合わないため
2. 利用したいが、近くにない
3. 利用したいが、曜日や時間帯などの条件が合わない
4. 利用したいが、事業の質や設備など、納得できるところがない
5. 利用する必要がない
6. 施設について、よく知らない
7. その他()

問20 問19のような子育て支援センターについて、今後は(今後も)利用したいと思いますか。
(○は1つ)

1. 今後は(今後も)利用したい
2. 利用する必要はない
3. わからない

問20-1 問20で「1. 今後は(今後も)利用したい」に○をつけた方にうかがいます。
おおよその利用希望回数(頻度)を枠内に数字でご記入ください。(数字は一枠に1字)

1週当たり 回 もしくは 1か月当たり 回程度



5. 宛名の方の日曜日、祝日、夏休みなどの幼稚園、保育園、認定こども園などの「定期的」な利用希望についてうかがいます

問21

宛名の方について、次の場合に、幼稚園、保育園、認定こども園などの定期的な利用希望はありますか。(一時的な利用は除きます)(それぞれ○は1つずつ。希望がある場合は、利用したい時間帯を数字でご記入ください。「例：0 8時～1 8時」)
※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

(1) 土曜日の利用について

1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい
3. 月に1～2回は利用したい

⇒ 利用したい時間帯

時台～ 時台

(2) 日曜日、祝日の利用について

1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい
3. 月に1～2回は利用したい

⇒ 利用したい時間帯

時台～ 時台

問21-1

問21(1)もしくは問21(2)で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 月に数回仕事が入るため
2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため
4. 息抜きのため
5. その他()

問22

「認定こども園」又は「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

宛名の方について、夏休みなどに認定こども園、幼稚園などの利用を希望しますか。(○は1つ。希望がある場合は、利用したい時間帯を数字で記入「例：0 8時～1 8時」)
※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい
3. 休みの期間中、週に数日利用したい

⇒ 利用したい時間帯

時台～ 時台

問22-1

問22で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。
毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 週に数回仕事が入るため
2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため
4. 息抜きのため
5. その他()

6. 宛名の方の病気やケガの際の対応についてうかがいます (平日に幼稚園、保育園、認定こども園などを利用している方のみ)

問23

問13(7頁)で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。
利用していない方は、問24(15頁)にお進みください。
この1年間に、宛名の方が病気やケガで幼稚園、保育園、認定こども園などが利用できなかったことはありますか。(○は1つ)

1. あった ⇒問23-1へ

2. なかった ⇒問24へ(15頁)

問23-1

問23で、「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。
宛名の方が病気やケガで普段利用している幼稚園、保育園、認定こども園などが利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法はどのようなことですか。
(○はいくつでも。日数を枠内に数字でご記入ください。半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください)

1年間の対処方法(○はいくつでも)	年間日数 (数字を記入)	
1. 父親が休んだ		日
2. 母親が休んだ		日
3. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもを看護した		日
4. 親族・知人に子どもを看護してもらった(同居している場合も含む)		日
5. 病児・病後児の保育を利用した		日
6. ベビーシッターを利用した		日
7. ファミリー・サポート事業を利用した		日
8. 子どもだけで留守番をさせた		日
9. その他()		日

問23-2

問23-1で「1.」もしくは「2.」に○をつけた方にうかがいます。
宛名の方の病気などで仕事を休んだとき、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。
(○は1つ。日数についても枠内に数字でご記入ください。)
※病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ 日/年

2. 利用したいとは思わない ⇒問23-3へ

問23-3

問23-2で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。
そう思われる理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 病児・病後児を他人に看護してもらうのは不安
2. 地域の事業の質に不安がある
3. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない
4. 利用料がかかる・高い
5. 利用方法・利用料がわからない
6. 親が仕事を休んで対応する
7. その他()

問23-4

問23-1で「4.」～「9.」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。
仕事を休んで看護したかった日数について枠内に数字でご記入ください。

仕事を休んで看護したかった日数 ⇒ 日

問23-5

問23-4で回答した希望の日数の休みをとれない理由は何ですか。(○はいくつでも)

- 1. 子どもの看護を理由に休みがとれない
- 2. 自営業なので休めない
- 3. 休暇日数が足りないので休めない
- 4. その他()

7. 宛名の方の幼稚園、保育園、認定こども園などの不定期の利用や 宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます

問24

宛名の方について、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。(日中の定期的な保育や病気のためによるものは除きます。)
(○はいくつでも。1年間の利用日数についても枠内に数字で記入)

利用している事業(○はいくつでも)	年間日数 (数字を記入)	
1. 一時預かり(私用など理由を問わずに保育園などで一時的に子どもを保育する事業)	<input type="text"/>	日
2. 幼稚園の預かり保育(通常就園時間に利用し、さらに時間を延長して、預かってもらっている)	<input type="text"/>	日
3. ファミリー・サポート事業(会員に登録している地域住民が子どもを預かる事業)	<input type="text"/>	日
4. ベビーシッター	<input type="text"/>	日
5. その他()	<input type="text"/>	日
6. 利用していない		

問24-1

問24で「6. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。
現在利用していない理由は何ですか。(○はいくつでも)

- 1. 特に利用する必要がない
- 2. 利用したい事業が地域にない
- 3. 事業の質に不安がある
- 4. 事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない
- 5. 利用料がかかる・高い
- 6. 利用料がわからない
- 7. 自分が事業の対象者になるのかわからない
- 8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない
- 9. 事業自体を知らない
- 10. その他()

問25	宛名の方について、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。(○は1つ。日数についても枠内に数字で記入。) ※事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。
-----	--

利用希望 (○は1つ)	利用したい理由(○はいくつでも)	年間希望日数 (数字を記入)	
1. 利用したい	計		日
	ア. 私用(買い物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的		日
	イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等		日
	ウ. 不定期の就労		日
	エ. その他()		日
2. 利用する必要はない			

問26	この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛名の方を泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。 (預け先が見つからなかった場合も含みます。)
-----	--

有無 (○は1つ)	1年間の対処方法(○はいくつでも)	年間日数 (数字を記入)	
1. あった	ア. 親族・知人に子どもをみてもらった (同居している場合も含む) ⇒問26-1へ		泊
	イ. 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)		泊
	ウ. イ.以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した		泊
	エ. 子どもを同行させた		泊
	オ. 子どもだけで留守番をさせた		泊
	カ. その他()		泊
2. なかった			

問26-1	問26で「1. あった」「ア. 親族・知人に子どもをみてもらった(同居している場合も含む)」に○をつけた方にかがいます。 その場合の困難度はどの程度でしたか。(○は1つ)
-------	--

1. 非常に困難
2. どちらかというと困難
3. 特に困難ではない



8. 宛名の方について、将来、小学校に就学した時の放課後の過ごし方について うかがいます

※現在お持ちのイメージでお答えください

問27

宛名の方について、小学校低学年(1~3年生)の間、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所や事業で過ごさせたいと思いますか。
(○はいくつでも。週の利用日数及び「児童ホーム」の場合には利用を希望する時間を枠内に数字で記入「例: 時」)

過ごさせたい場所(○はいくつでも)	日数(数字を記入)	
1. 自宅	週	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週	日くらい
4. 児童館	週	日くらい
5. 放課後子ども教室	週	日くらい
6. 児童ホーム	週	日くらい
	⇒ 下校時から	<input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
7. 民間の放課後児童クラブ(学童保育)	週	日くらい
8. ファミリー・サポート事業	週	日くらい
9. その他(公民館、公園など)	週	日くらい

問28

宛名の方について、小学校高学年(4~6年生)の間、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所や事業で過ごさせたいと思いますか。
(○はいくつでも。週の利用日数及び「児童ホーム」の場合には利用を希望する時間は枠内に数字で記入「例: 時」)

過ごさせたい場所(○はいくつでも)	日数(数字を記入)	
1. 自宅	週	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週	日くらい
4. 児童館	週	日くらい
5. 放課後子ども教室	週	日くらい
6. 児童ホーム	週	日くらい
	⇒ 下校時から	<input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
7. 民間の放課後児童クラブ(学童保育)	週	日くらい
8. ファミリー・サポート事業	週	日くらい
9. その他(公民館、公園など)	週	日くらい

問29

問27又は問28で「6. 児童ホーム」に○をつけた方にうかがいます。
宛名の方について、次の場合の児童ホームの利用希望の内容についてお答えください。
(○は1つずつ。希望がある場合は、利用したい時間帯を数字で記入
「例：0 8時～1 8時」)
※事業の利用には、一定の利用料がかかります。

(1) 土曜日の利用について

- 1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい
- 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい
- 3. 利用する必要はない

⇒ 利用したい時間帯

時台～ 時台

(2) 日曜日、祝日の利用について

- 1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい
- 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい
- 3. 利用する必要はない

⇒ 利用したい時間帯

時台～ 時台

問30

すべての方にうかがいます。
宛名の方の夏休みなどの児童ホームの利用希望はありますか。(○は1つ。希望がある場合は、利用したい時間帯を数字で記入「例：0 8時～1 8時」)
※事業の利用には、一定の利用料がかかります。

- 1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい
- 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい
- 3. 利用する必要はない

⇒ 利用したい時間帯

時台～ 時台

9. 座間市の子育ての環境や支援などについてうかがいます

問31

いつごろから座間市にお住まいですか。(○は1つ)

- 1. 第一子が生まれる前から座間市に住んでいる
- 2. 第一子が生まれる時又は生まれた後に座間市に引っ越してきた

問31-1

問31で「2. 第一子が生まれる時又は生まれた後に座間市に引っ越してきた」に○をつけた方にうかがいます。
座間市への転入を決めた理由は何ですか。(○はいくつでも)

- 1. 勤務地に近い
- 2. 住宅事情がよい(価格や家賃が手ごろ)
- 3. 親族や知人が近くにいる
- 4. 公共交通機関の利便性がよい
- 5. 買い物等の日常生活が便利である
- 6. 自然環境がよい
- 7. 治安がよい
- 8. 医療が充実している
- 9. 幼稚園や保育園などが充実している
- 10. 子育て支援サービスが充実している
- 11. 教育環境がよい
- 12. 公園など子どもの遊び場が充実している
- 13. 公共施設(図書館等)が充実している
- 14. 地域の人がやさしい
- 15. 物価が安く経済的な負担が少ない
- 16. その他()

問36

あなたが現在必要としていること、あなたにとって重要だと思う支援等は何のようなもので
すか。(〇はいくつでも)

1. 子どものことや生活のことなど悩みごとを相談できること
2. 同じような悩みを持った人同士で知り合えること
3. 民生委員・児童委員など地域の人から支援が受けられること
4. 離婚のことや養育費のことなどについて専門的な支援が受けられること
5. 子どもの病気や障がいのことなどについて専門的な支援が受けられること
6. 就職のための支援が受けられること
7. 住宅を探したり住宅費を軽減したりするための支援が受けられること
8. 自分の病気や出産、事故などの事情があったときに一時的に子どもを預けられること
9. 子どもの就園・就学にかかる費用が軽減されること
10. 一時的に必要な資金を借りられること
11. その他()
12. 特にない

問37

市の子ども・子育て支援策として、今後何に力を入れていくべきだと思いますか。
(〇は特にあてはまるもの3つまで)

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 親子・親同士の交流の場の充実 | 2. 家庭の子育て力向上のための学習機会の充実 |
| 3. 子育てに関する情報提供の充実 | 4. 子育てに関する経済的支援の充実 |
| 5. 子育て世帯の相談体制の充実 | 6. 地域における子どもの居場所の充実 |
| 7. 母子保健や、子どもの発達支援の充実 | 8. 幼稚園や保育園の箇所数や内容の充実 |
| 9. 保育園の送迎サービスの実施 | 10. 保育園以外の保育サービスの充実 |
| 11. 仕事と子育ての両立のための環境の整備 | 12. 食に関する指導や情報提供の充実 |
| 13. 安心して医療機関にかかれる体制の充実 | 14. 子どもを犯罪等から守るための活動の推進 |
| 15. 子育て支援のヘルパー派遣などの実施 | 16. 児童虐待に対する対策の充実 |
| 17. ひとり親家庭等の支援の充実 | 18. その他() |

問38

これまでの設問以外で子育てについて何か思うこと感じるがあれば、ご自由にお書きく
ださい。

ご協力ありがとうございました

切手を貼らずに同封の封筒に入れ、

12月28日(金)までに返送願います。

(返送の際は、のり等で封をしてください。)

